寒さは水道管の天敵です！
水道管を守りましょう！

凍結しやすいところは？



①屋外でむき出しになっている給水管や蛇口等
②屋外にある給湯器周りの給水管
③日の当たらない場所や風当たりの強い場所にある給水管

水道管凍結防止のポイント

【水抜き栓の使用方法】

手動式▶





①蛇口を開けて水を出します。
②水抜き栓のハンドルを右に回らなくなるまで、しっかり回します。
（電動式の場合は、電源「ON」にして「水抜き」のボタンを押します）
③蛇口を開けたまま数分間待ち、水が出なくなったことを確認できれば、水抜きは完了です。
④最後に、開けた蛇口を閉めてください。
（電動式の場合は、「水抜き」のまま電源「OFF」）



電動式（操作パネル）▲

もしも凍結してしまったら…



蛇口や水道管にタオルを巻いて、少しずつぬるま湯をかけてください。直接熱湯をかけると、水道管が破裂する恐れがあります。

それでも水が出ないときや、管が破裂してしまったときは、庄内広域水道企業団指定給水装置工事事業者に修理を依頼してください。

（修理は有料でお客さま負担となります）

※工事事業者の一覧は、「庄内広域水道企業団指定給水装置工事事業者」で検索するか、企業団ホームページからご確認ください。

企業団ホームページはこちら⇒

お問い合わせはこちらへ

○水道料金のお支払い、水道の使用開始・中止、名義変更など

【鶴岡市・三川町にお住まいの方】 鶴岡市上下水道お客さまセンター ☎0235-23-7609
【酒田市にお住まいの方】 酒田市上下水道お客さまセンター ☎0234-22-1811
【庄内町にお住まいの方】 庄内広域水道企業団総務課 ☎0234-42-0328

○広報に関するお問い合わせ

庄内広域水道企業団総務課 ☎0234-42-0179

庄内広域水道企業団広報
みず SHONAI OK だより
しょうない
Vol.1
2026年11月発行



開所式にて 左から富樫透副企業長、佐藤聡企業長、矢口明子副企業長、佐藤猛企業団議会議長

庄内広域水道企業団の運営がスタート！

令和8年4月1日に鶴岡市、酒田市及び庄内町の3市町の水道事業を統合し「庄内広域水道企業団」として新たにスタートしました。

将来にわたり安全で安定した水道水の供給を確保するため、施設の効率的な運用や維持管理体制の強化を図ることなどを目的に設立したもので、今後は広域化のメリットを最大限に活かしながら、持続可能な水道事業の運営に取り組んでまいります。

庄内広域水道企業団の概要

事業開始日	令和8年4月1日
給水エリア	鶴岡市、酒田市、庄内町、三川町、村上市（伊呉野地区）、戸沢村（柏沢地区）
役員	企業長：佐藤聡（鶴岡市長） 副企業長：富樫透（庄内町長）、矢口明子（酒田市長）
職員数	64人（本部23人、鶴岡事務所20人、酒田事務所21人）
給水車保有状況	4台（2.0㎥・3台、2.5㎥・1台）
所在地	本部：東田川郡庄内町余目字滑石1番地1（庄内町企業課庁舎内） 鶴岡事務所：鶴岡市のぞみ町2番10号 酒田事務所：酒田市末広町14番14号

もしもの断水に備えましょう！



地震や大雨などの災害が発生すると、水道管の破損や停電などにより、突然、水道が使えなくなることがあります。令和8年熊本地震や令和8年8月の千葉豪雨では、水道施設も被災し、断水が発生したことで、多くの家庭の生活に影響が出ました。

庄内広域水道企業団では、全国組織の日本水道協会に加盟し、会員相互の応援ルールに基づき、災害時に全国各地から応援を受けられる体制を構築しています。





▲訓練の様子

家庭でも災害時の水の備えを！

いざというときに困らないよう、日頃から「水の備え」をしておきましょう。

まずは「飲み水」を確保しましょう。家庭では、1人1日3リットルを目安に、最低3日分、できれば1週間分の飲料水を備蓄しましょう。

例えば、**4人家族なら、3リットル×4人×3日＝36リットルが3日分の目安**です。

水道水を備蓄するときの注意点



家庭で水道水を備蓄する場合は、次の点に注意しましょう。

- ○清潔な容器を使いましょう
- ○容器いっぱいまで入れましょう
- ○直射日光を避けて保管しましょう
- ○早めに使い、入れ替えましょう

水道水は時間が経つと、塩素による消毒の効果が弱くなります。古くなったものは飲用以外に使用し、定期的に新しい水と入れ替えましょう。

※飲用する場合の保存期間の目安は、常温で約3日・冷蔵で約10日です。

飲み水以外の水も必要です

断水すると飲み水だけではなく、トイレや手洗いなどにも水が必要になります。

風呂の残り湯を利用できるように、ポリタンクなどの給水容器を準備し、生活用水の確保を考えておきましょう。

※風呂の残り湯は、小さなお子さんがいる家庭では転落事故などに十分注意してください。

災害はいつ起こるかわかりません。
水が使える今のうちから、家庭でできる備えを始めましょう。

出前講座を開催しました

令和8年5月24日に酒田市の「大宮ふれあい自治会　実年クラブ」からの依頼により、庄内広域水道企業団として初めての出前講座を開催しました。

水道事業の広域化によるメリットや水道水が家庭に届くまでのしくみの説明を行い、利き水にもチャレンジしていただきました。参加された皆さんも真剣に聞き入っている様子で、水道事業への理解を深めてくださったのではないでしょうか。

そのほかの日程でも、多くの団体の皆さんから出前講座を依頼いただき、ありがとうございます。

庄内広域水道企業団では自治会や学校、地域団体などを対象に出前講座を実施しています。開催を希望する場合は希望日の2週間前までに、電話（0234-42-0179）またはホームページに掲載の申込書によりお申し込みください。

企業団ホームページはこちら⇒

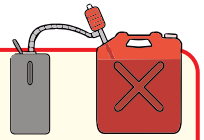


▲大宮ふれあい自治会 実年クラブ（酒田市）



▲大泉地区自治会長会（鶴岡市）

⚠ 灯油の取り扱いに注意しましょう



ホームタンクからの給油時などに灯油を地面へこぼしてしまうと、地中の水道管に浸透し、水道水に臭いが移ることがあります。また、老朽化したホームタンクやその配管からの灯油漏れにも注意が必要です。万が一、灯油が地中に浸透し、水道水に臭いが移った場合は、土の入れ替えや水道管の交換工事が必要となり、その費用はお客さまの負担となります。灯油など石油類の取り扱いには十分注意してください。